

～ 豊川用水の節水対策の緩和について ～

5月20日～21日の降雨では宇連ダム地点で150mmを記録しましたが、独立行政法人水資源機構が管理する豊川用水の水源地（宇連ダム、大島ダム、地区内調整池）では貯留を行い、5月22日0時の総貯水量は20,463千m³、（有効貯水量51,820千m³に対し約40%）、宇連ダムの貯水量は3,175千m³（有効貯水量28,420千m³に対し約11%）となりました。

水源地の貯水量及び河川流況が一定程度回復したことを踏まえ、本日（5月22日）開催した第4回豊川用水節水対策協議会（独立行政法人水資源機構と豊川用水関係利水者で組織）において、豊川用水の節水対策の緩和を次のとおり決定しました。

豊川用水の節水対策

- ① 節水開始日時：令和元年5月23日（木）午前9時から
- ② 節水率：農業用水10%、水道用水10%、工業用水10%
- ③ 節水対象者：愛知県企業庁、静岡県企業局、豊川総合用水土地改良区
牟呂用水土地改良区、松原用水土地改良区
湖西用水土地改良区

豊川用水総合事業部では、渇水対策本部を設置しています。

令和元年5月22日

どくりつぎょうせいほうじんみずしげんきこう

独立行政法人水資源機構 豊川用水総合事業部

発表記者クラブ

豊橋市政記者会

問い合わせ先



独立行政法人水資源機構 豊川用水総合事業部

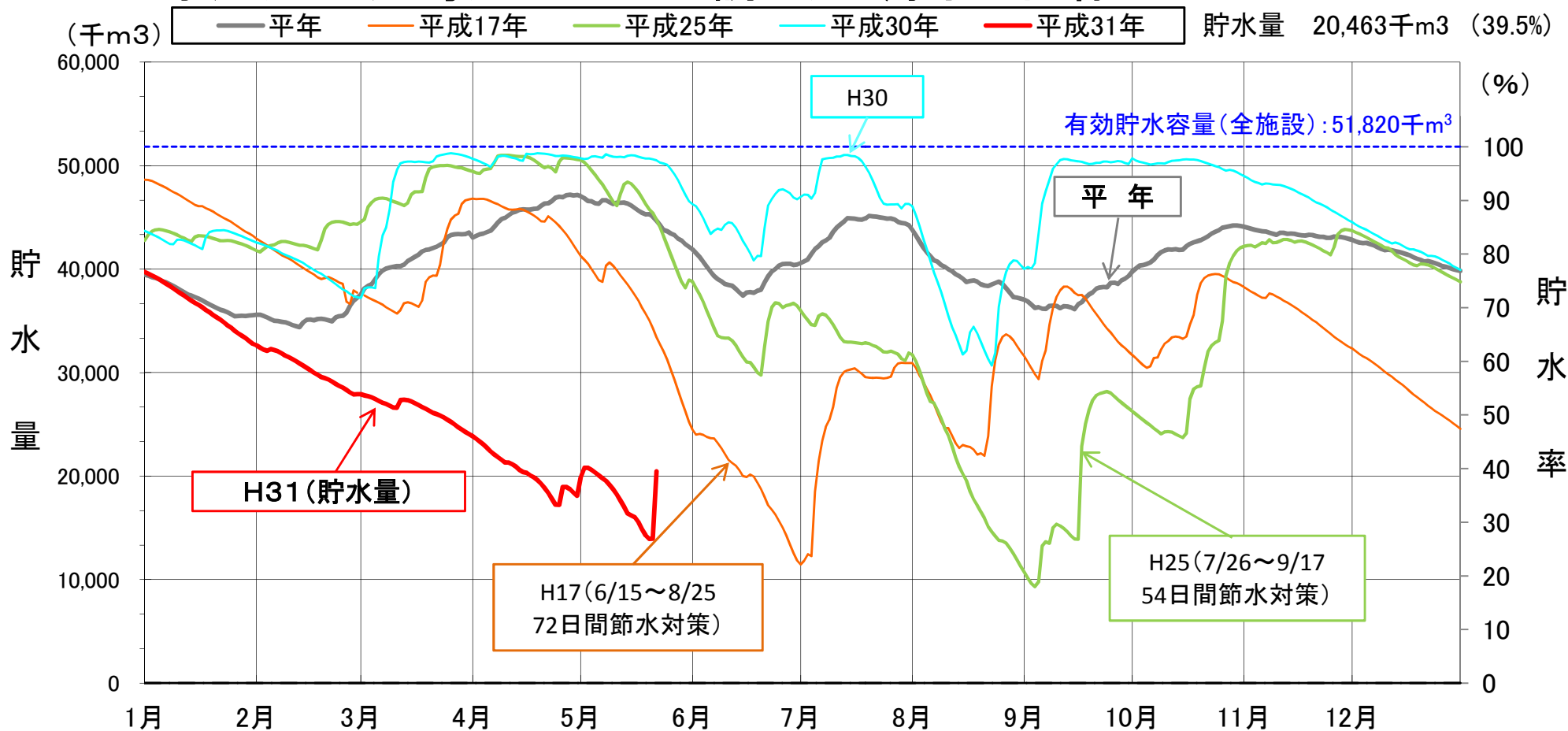
総務課長 大牧（おおまき）、管理課長 大木（おおき）

住 所：愛知県豊橋市今橋町8番地

電 話：0532（54）6501

宇連ダム・大島ダム・地区内調整池 貯水量曲線

令和1年5月22日 0時現在



※平年値は平成14年～平成30年まで17年間の平均値

※平成17年、平成25年は、近年発生した渇水年

豊川用水受益地内5地点の平均降水量と平成31年降水量(令和元年5月22日 0時時点整理)

	月	1月	2月	3月	4月	5月
受益地内5地点 平均 (牟呂松原頭首工、万場調整池、 芦ヶ池調整池、初立池、駒場池)	平年降水量	52mm	81mm	128mm	149mm	183mm
	平成31年	14mm	58mm	63mm	142mm	174mm
	平年比	27%	71%	49%	95%	95%

※平年降水量は平成14年～平成30年の17年間の平均値

宇連ダムの貯水池状況

満水時の宇連ダム貯水池



平成30年5月18日撮影
貯水量 28,053千m³
貯水率 98.7%

現在の宇連ダム貯水池



平成31年5月22日撮影
貯水量 3,175千m³
貯水率 11.2%

大島ダムの貯水池状況

満水時の大島ダム貯水池



平成29年7月14日撮影
貯水量 11,300千m³
貯水率 100%

現在の大島ダム貯水池



平成31年5月22日撮影
貯水量 10,484千m³
貯水率 92.8%